

日本管楽合奏コンテスト 全国大会

最優秀賞



部長 風上唯菜さん(普3・神居東中)「自分たちの演奏と他団体の演奏を聴いたとき、

11月7日(土)に行われた2020(第26回)日本管楽合奏コンテスト全国大会、高等学校A部門で吹奏楽部が「最優秀賞」を受賞しました。本大会はビデオ審査だったため本校公式YouTubeにてコンテスト動画「Crossfire - November 22」(樽屋雅徳 作曲)を配信しております。



北海道立正学園校
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246
旭川実業高校HP

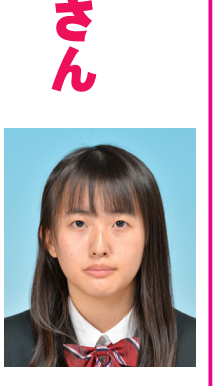


生徒会長 青木花怜さん (普2・北星中)

校長より認証状を受け取る青木さん

結果がどうなるのかとても不安でした。録画でも私たちの演奏が伝わり、最優秀賞を受賞できた嬉しさで気持ちがいっぱいです。」
顧問 辻村信太郎先生「録画での全国大会は、何度でもやり直せる状況、観客のいない状況でなかなか良い演奏をするのが難しかったです。最終的に満足のいく演奏はできませんでしたが最優秀賞を頂き、生徒たちの頑張りを感じました。応援してくださった方々に感謝するとともに、早く皆さんに生の演奏を届けられる日常に戻ることを切に願います。」

「私が生徒会長になってやりたいことは2つあります。1つめは、行事が実施できるようにしたら、皆の思い出に残る行事を計画し実行することです。新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度は旭実フェスティバルなどのたくさん行事が中止になってしまいました。特に3年生の皆さんは最後の



就任のあいさつ

行事がほとんどなくなってしまい、とても残念だったと思います。1、2年生の皆さんも上級生の活躍が見られず、また学級や学年などの交流が減ってしまい、物足りなかつたと思います。部活生の皆さんも大会が中止になり、とても無念だつたと思います。今後の状況によって、学校行事がどのようなかにはわかりませんが、もしできる行事があれば、最高に思い出に残る楽しい行事にすべく、生徒会全員で企画を考え全力で頑張りたいと思います。
2つめは、演説でも伝えたように、皆さんと一緒にこの学校を今



10月25日(日)、札幌市厚別公園競技場にて「第99回全国高校サッカー選手権大会北海道予選」の決勝戦が行われ、男子サッカー部は、札幌大谷高校と対戦しました。前
半は試合を優勢に進めましたが、得点には繋がらず、後半18分に先制点を許し、残念ながら0対1で敗れて準優勝となりました。
11月3日(火祝)にはプリンスリーグ北海道2020第6節が、旭川実業高校人工芝Gにて行われました。北海道大谷室蘭高校と対戦し、3対1で勝利を収め、プリンスリーグ再開後の初戦を勝利で飾りました。
最終節7日(土)の試合はコロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、北海道サッカー協会は12日(土)、代替試合を行わないことを決定しました。これにより、

プリンスリーグ北海道 高校サッカー選手権 北海道予選 準優勝

よりもっともっと良い学校にしていくことです。そのためには、生徒会役員だけではできませんので、生徒の皆さんと共通意識を持ち、取り組んでいきたいです。生徒の皆さんが、思いやりの心を持ち、活発で、積極性があり、夢や目標に向かって日々努力している。そんな学校を目指したいです。そのためにも、一人一人が挨拶をし、ルールを守り、様々なことに挑戦していけるように取り組んでいきたいです。
新型コロナウイルスに負けず、旭実魂でこの困難を乗り越えていきましょう。」

11月の月間目標
公共交通機関の利用マナーを徹底しよう
風紀委員会

【選手権北海道予選結果】
1回戦 5 対 0 旭川大学高
2回戦 2 対 0 札幌光星
3回戦 2 対 1 帯広北
準決勝 1 対 0 大谷室蘭
決勝 0 対 1 札幌大谷

本校の2年ぶり4度目の優勝が決まりました。尚、今年度はプレーオフ(参入戦)は行わず、昇格・降格はありません。
主将 長代和君(普3・浦幌中)
「今年のプリンスリーグは試合数が少なかったですが、優勝できて良かったです。高校サッカー選手権は準優勝と悔しい思いをしました。来年こそは全国ベスト4を目標に頑張ってほしいです。」